

北陸G空間×ICT街づくり推進セミナー（第2回）を開催



金沢大学 飯島 客員教授



金沢工業大学 鹿田 教授



富士通(株) 嶋村 シニアマネージャー

北陸総合通信局（局長 伊丹 俊八）は、北陸情報通信協議会（会長 永原 功北陸経済連合会 会長）との共催により、平成26年6月25日に石川ハイテク交流センター（能美市）において「北陸G空間×ICT街づくり推進セミナー（第2回）」を開催しました。

本セミナーは、北陸地域におけるG空間シティの構築、ICTを活用した新たな街づくりの推進を図るため、有識者及びICT企業からG空間に関する最新動向や取組事例等を紹介し、地域の関係機関等に理解を深めていただくため情報通信月間行事の一環として開催したもので、地方公共団体、ICT関連企業、測量関連企業、経済団体等から90名の参加がありました。

まず始めに金沢大学 先端科学・イノベーション推進機構 飯島 泰裕 客員教授から「G空間とICT技術を活用した街づくりへの期待」について、続いて金沢工業大学 環境・建築学部 鹿田 正昭 教授から「K. I. T. 空間情報プロジェクトの紹介ー土木・建築系を中心としたGー空間情報技術の活用ー」について、最後に富士通(株) イノベーションビジネス本部テレマティクスサービス統括部テレマティクスサービス部 嶋村 昭秀 シニアマネージャーから「街づくりと交通を支えるG空間情報基盤」について、それぞれ講演がありました。

北陸総合通信局では、これからも、北陸情報通信協議会と連携し、G空間×ICT街づくりに関する行事をシリーズで開催していく予定です。

※G空間とは「地理空間情報」（=Geotechnology）の頭文字のGを用いた、「地理空間（情報）」の愛称。「G空間情報」と同義で用いられることの多い「地理空間情報」については、地理空間情報活用推進基本法において、空間上の特定の地点又は区域の位置を示す情報とそれに関連付けられた情報と定義。

問い合わせ先：情報通信振興室 076-233-4430